



み す み 三角 そうた

立憲民主党埼玉県第13区総支部長

春日部市(庄和除く)、久喜市(鷲宮/栗橋除く)、
越谷市大袋地区、白岡市、蓮田市、宮代町

公認会計士
試験合格者

32 歳

新型コロナウイルスへの 経済的な対応策について

政府は緊急経済対策として、1世帯あたり30万円の現金支給や、納税猶予の決定をしました。まず世帯当たり30万円の支給についてですが、残念ながら約8割の世帯は対象にならない見込みです。30万円支給の要件は①単身世帯なら月収10万円以下(2人世帯なら15万円、4人世帯なら25万円)まで収入が落ち込んだ方と、②50%以上収入が減って単身世帯なら月収20万円以下(2人世帯なら30万円、4人世帯なら50万円)になった方が対象になりますが、皆さんは該当するでしょうか。

三角そうたの PROFILE

- ・1987年12月16日生まれ(32歳)
 - ・埼玉県和光市出身
 - ・幼少期母子家庭で育った経験から、親への負担を減らすため、アルバイトをしながら学校に通う。
 - ・私立開成中学・高校卒業
 - ・一橋大学社会学部卒業
 - ・立憲民主党衆議院議員手塚よしお学生秘書
 - ・三菱UFJ銀行勤務
 - ・前民進党埼玉県第13区総支部長
 - ・2017年埼玉11区より衆院選に挑戦するも落選
 - ・埼玉13区にて国政に再挑戦すべく活動中
- 資格：公認会計士試験合格
証券アナリスト協会検定会員
- 趣味：ヒップホップダンス



第13区議員のご紹介

蓮田市議会議員
勝浦 敦

2019年4月蓮田市議会議員
3期目当選
蓮田市監査委員
蓮田中央小学校PTA会長
消防団(第二分団)団員



RIKKEN
MINSHU
号外

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 ふじビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302
goiken@cp-japan.net
http://cdp-japan.jp/



立憲民主党埼玉県第13区総支部 連絡先
 埼玉13区(春日部市(庄和除く)、久喜市(鷲宮/栗橋除く)、越谷市大袋地区、白岡市、蓮田市、宮代町)
 〒344-0067 埼玉県春日部市中央1-8-21 ニュー吉田ビル302 ◎TEL.070-3129-8789 ◎FAX.048-611-9943
 ◎ホームページ：<http://misumisota.net/> ◎フェイスブック：「三角そうた facebook」で検索

対象は1300万世帯、日本の総世帯数5700万世帯の約23%に過ぎません。

私はこの給付については金額を多少減らしても全世帯を対象に給付すべきだと考えます。住民税課税世帯でも例えば子育て世代で必要支出が多い方や、高齢のご家族がいて介護医療費がかさむなど、必ずしも余裕がない方が、コロナの影響による収入減に直面しています。このタイミングであの家はもらったののうちにはもらってないなどと社会の分断を生むような政策を実施すべきではありません。私はこの現金給付に関しては10万円を全世帯に給付する一方で、所得税の課税対象にすることで収入の高い方と低い方の給付額を調整するのが適切であると考えます。

次に納税猶予についてですが、私は一時的な「猶予」ではなく、所得税や中小企業向け法人税の「免除」の仕組みが今般の経済対策としては適切であると考えます。今回の納税猶予は期間1年を目処にしたものですが、来年の3月に2年分の税金を支払えということだとすれば、コロナからの経済復興期に大きく水を差すのは容易に想像できます。全額でなくとも、一部免除を大胆に打ち出すことが重要です。

その上で消費税を減らすのか、それとも所得税や法人税を減らすのかという議論がありますが、私は後者2税を減らすことが今は適切だと考えます。消費税の減税や廃止、所得税や法人税への代替は格差是正のために長期的に実現すべき重要な政策であると考えていますが、これは平時に十分な議論と社会的な合意を得ながら進めていくべき課題です。消費減税には時間と事務面での負担が企業にかかり、「緊急」の経済対策としては適切ではありません。

その点、この3月の確定申告で支払った所得税の還付や、3月決算の法人税の減免は既に計算された申告書をもとに行うため簡易かつ迅速に行うことができます。このような観点から、今般の事態への減税措置には所得税や中小への法人税減免が適切であると考えます。

立憲民主党・三角そうたを応援して下さる方を募集中です！

■ボランティア・ポスター掲示・寄付等の協力ができる方、郵送又はFAXにて右記連絡先にご連絡下さい！
立憲民主党埼玉県第13区総支部 三角日
住所：〒344-0067 埼玉県春日部市中央
1-8-21 ニュー吉田ビル302 FAX:048-611-9943

どれかに○		①事務作業など、ボランティアができる。		②ポスターを自宅に掲示できる。	
		③寄付をしてもいい。		④知り合いを紹介できる。	
ふりがな		性別	生年月日		
お名前	姓	男	(西暦)	年	月
	名	女		日	
ご住所	〒 -				
よろしければ、下記の項目もご記入ください。					
電話	-	-	メールアドレス		
勤務先 ご職業					